南三陸 汐風便り

第5号(通巻第86号)

発行日:令和4年1月11日

発行:一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751

宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山 26

上山八幡宮社務所内 minasan.msrk@gmail.com





(役場仮庁舎の解体作業の様子=11月25日撮影)

役場仮庁舎解体 震災後の混乱期と復旧期の拠点

東日本大震災の津波で全壊した南三陸町役場や公立志津川病院に代わる仮庁舎として使用された第2庁舎と第3庁舎の解体工事が昨年末に終わりました。震災後の混乱期とその後の復旧期を支えた拠点が姿を消しました。鉄骨造り2階建ての両庁舎は2012年3月27日に完成。第2庁舎は町民税務、保健福祉、復興事業推進課などが入り、被災者支援や復旧・復興事業を進めてきました。第3庁舎は南三陸病院と総合ケアセンターが完成するまで、公立南三陸診療所として使用されました。跡地は舗装整備され、駐車場や多目的広場として利用されることになっています。

公営住宅住民らモアイバスで地元の復興状況を見学

伊里前復興公営住宅の入居者と隣接する高台移転団 地の住民が 11 月 24 日、モアイバスを利用してバスツ アーを楽しみました。復興みなさん会が企画したもの で、16 人が参加。復興みなさん会のメンバーの案内で、 館浜から泊浜、馬場・中山、名足、田ノ浦地区までの歌 津地区沿岸部の復興状況を視察しました。その後、陸前 高田市まで足を延ばし、「津波伝承館」(=写真)を見学。 さらに道の駅高田松原を訪れ、施設内のレストランで昼 食を取りました。帰りには道の駅「大谷海岸」にも立ち 寄るなどして、久しぶりのお出かけを満喫しました。



(被災した消防車両の前で記念撮影)



(豚汁や焼き芋を味わいながら楽しく交流)

八幡様のおはなし会防災講話とロケットストーブ体験

志津川上山八幡宮の境内で11月17日、復興みなさん会主催の「八幡様でおはなし会」が開かれ、志津川中央公営住宅の入居者など10人が参加しました。3回目となる今回は、元南極観測隊員で町内入谷在住の石井洋子(ひろこ)さんを講師にお招きし、防災講話をお伺いしました。石井さんは「近隣との顔の見える関係こそが防災」「当地域には人間が生きるのに必要なものがいっぱいある」「昔、山学校でやってたのが役に立つ」などと話しながら、持参したロケットストーブの使用方法を説明。みんなでホクホクの焼き芋や豚汁を作り、美味しくいただきました。

木春のおたより ²⁰²² 新年8



みなけま 新年 おめでけっございます 今年もどうぞよるいお願い中はげまず 一社)復興みりは人会一同

户倉(异育竹で) 本春のかみばいき動

椿の避難路をにける おはなしを通べ

いのちを守る行動についてお伝えしました 椿は祈念公園にも植えているよ」



協力・南三陸椿くらる、



2027.12.2

椿に寒肥(ほどこはた) 協力:アミタ・椿はみぶ、みない会理設課

祈念公園の43本の椿の下草を刈って 住づいて貯金して住まれた液肥をたっるいあけれた! 土を肥やし、根、こを育む冬の季節を大切に。



八幡さまのおいしい時間)ころらは八幡宮の参道で、…

2021. 12.4 6店舗が出店し、門前のにきもいつとりをはた。次回は春のあたたかいりに!!